

第3号（報告事項）

令和4年度事業計画及び正味財産増減予算 令和4年度事業計画

方針

新型コロナウイルス禍による緊急事態宣言発令やまん延防止等重点措置の継続適用などにより社会・経済の動きが大幅に落ち込んでいますが、種鶏孵卵業界においては、今年も鳥インフルエンザの多発という非常事態にみまわれました。こうした環境下、素ひなの生産コストにしめる飼料価格や生産資材価格は依然高く、人手不足による人件費の上昇等のコスト増加を素ひな価格に転嫁することが厳しい経営環境が続いており、経営環境の是正、ひな価格の値上げが課題となっています。

また、鳥インフルエンザ対策は常に取り組むべき課題であり、引き続き高病原性・低病原性鳥インフルエンザ防疫指針及び飼養衛生管理基準に則った防疫の徹底に取り組んでいく必要があります、引き続き種鶏孵卵の衛生管理技術の向上に取り組む必要があります。また、鶏卵・鶏肉生産の需給安定のため、適切な生産指標となる「種鶏導入計画羽数」及び「素ひな生産見込み」について、種鶏導入調査をもとに素ひな計画生産検討会を引き続き開催するとともに、素ひな孵化羽数及び素ひなえ付け動向を把握し公表するなど情報提供に引き続き取り組んでまいります。

I 公益目的事業

1. 種鶏導入調査事業（自主財源）

レイヤー及びブロイラー素ひな計画生産事業

養鶏産業の安定は、鶏卵・鶏肉の良好な需給関係の維持が基本であり、このため種鶏孵卵業界は、素ひなの適正需要に対応して高性能かつ清浄な安心できる素ひなを安定的に供給する重要な役割を担っています。

このため、種鶏の計画的生産・導入を行うことによって「素ひなの計画生産」を推進するために、レイヤー、ブロイラーともに年2回の種鶏導入計画調査を会員等の協力によって実施し、これをもとに「素ひな計画生産検討会」を年2回開催し、種鶏導入羽数及び素ひなの生産見込み等を検討し、公表します。

2. 鶏ひな孵化羽数調査事業（孵化場体質強化推進事業）

（JRA 事業・自主財源事業）

「鶏ひな孵化羽数データの収集調査」を引き続き実施し、鶏ひなのえ付け羽数等を迅速に伝達するとともに、ホームページを活用して広く養鶏関係者に公表する。

3. 鶏卵・鶏肉の消費促進事業（自主財源）

全国鶏肉消費促進協議会に対して協力負担金を拠出して協力。

主な事業：国産チキン祭りへの後援及び助成

4. 孵化場体質強化推進事業（JRA 令和4年度継続 3ヶ年事業）
事業費 4,193千円、助成金 3,766千円、自主財源 427千円
良質ひなの安定供給を図るため、鶏ひなふ化羽数・え付け羽数データの収集及び種鶏管理や孵卵技術の技術研修を行い、種鶏孵卵場の経営の安定化を図ることを目的とする。
5. 畜産生産力・生産体制強化対策事業（農林水産省補助事業）
鶏の始原生殖細胞（PGCs）の凍結保存等技術の習得及び普及
事業費：7,240千円

Ⅱ 種鶏孵卵経営対策事業（自主財源事業）

1. 地域協議会・各部会等組織強化対策事業及び種鶏・孵卵経営セミナー
畜産・養鶏産業は国際化に対応した生産、流通体系の確立が求められており、業界の変化に対応して種鶏孵卵業の独自性を保ちつつ変革の激しい養鶏産業において種鶏孵卵業の位置づけを明確にしながら、種鶏孵卵経営対策としてのセミナーを引き続き開催する。

（1）地域協議会

1. 東日本レイヤー孵卵協議会

・通常総会

開催日：令和4年5月

議 題：ⅰ 令和3年度事業報告及び決算報告

ⅱ 令和4年度事業計画及び予算案

Ⅲ その他

2. 中部レイヤー孵卵協議会

・通常総会

開催日：令和4年4月

議 題：ⅰ 令和3年度事業報告及び収支決算報告

ⅱ 令和4年度事業計画並びに収支予算案

3. 九州・四国レイヤー孵卵協議会

・通常総会

開催日：令和4年6月

議 題：ⅰ 令和3年度事業報告及び収支決算に関する件

ⅱ 令和4年度事業計画並びに収支予算案

4. 東日本ブロイラー孵卵協議会

・通常総会

開催日：令和4年6月

議 題：ⅰ 令和3年度事業報告及び収支決算に関する件

ⅱ 令和4年度事業計画並びに収支予算案

5. 西日本ブロイラー孵卵協議会

・通常総会

開催日：令和4年7月

議 題： i 令和3度2事業報告及び収支決算に関する件
ii 令和4年度事業計画並びに収支予算案

(2) 原種鶏部会

1. 令和4年度通常総会

開催日：令和4年7月28日（木）

議 題： i 令和3度事業報告及び収支決算に関する件
ii 令和4年度事業計画並びに収支予算案
iii その他

2. 農林水産省消費安全局動物衛生課・動物検疫との情報交換会

開催日：令和4年11月中旬

(3) 国産鶏普及協議会

令和4年度通常総会

開催日：令和4年7月1日（金）

議 題： i 令和3度事業報告及び収支決算に関する件
ii 令和4年度事業計画並びに収支予算案
iii その他

(4) レイヤー孵卵部会

1. 第一回 開催日：令和4年7月15日（金）

2. 第二回 開催日：令和5年2月17日（金）

(5) ブロイラー孵卵部会

1. 第一回 開催日：令和4年7月15日（金）

2. 第二回 開催日：令和5年2月17日（金）

(6) 経営セミナーの開催（種鶏孵卵経営対策）

開催日：令和5年2月17日（金）

2. 令和4年度定時総会・理事会開催等

(1) 第47回定時総会

開催日：令和4年5月23日（月）

場 所：馬事畜産会館会議室

(2) 協会運営事項

1. 令和3年度 事業・会計監査

開催日：令和4年4月22日（金） 場 所：協会事務所

2. 理事会

第1回 開催日：令和4年4月22日（金）

馬事畜産会館会議室

第2回 開催日：令和4年5月23日（月）

馬事畜産会館会議室

第3回 開催日：令和4年7月14日（木）

馬事畜産会館会議室

第4回 開催日：令和5年2月16日（木）

馬事畜産会館会議室

3. 正副会長会

第1回 開催日：令和4年4月22日（金）

馬事畜産会館会議室

第2回 開催日：令和4年7月14日（木）

馬事畜産会館会議室

第3回 開催日：令和5年2月16日（木）

馬事畜産会館会議室

(3) アニマルウェルフェアに関する小委員会

アニマルウェルフェアに関する国際的な動向や、国内の法令の基準、指針に沿った対応を種鶏孵卵協会も考慮する必要があるとあり、本委員会の活動を継続し会員企業に各種情報提供等を行います。

(4) AIに関する小委員会

前年度も鳥インフルエンザの発生が多くありましたが、引き続き会員企業が直面する困難、諸問題等をまとめ、農林水産省に対する質問や要望の内容のまとめ、農林水産省との情報交換等を行います。